

図画工作科指導法基礎に関する情報の探し方

2023/1/16
信州大学附属図書館

1. 図書を探す

【図画工作・美術教育について考えるために】

- 石崎和宏/中村和世著「[新・教職過程実習 第15巻 初等生活科教育, 初等音楽科教育, 初等図画工作科教育, 初等家庭科教育, 初等体育科教育, 初等総合的な学習の時間](#)」協同出版 2021
(開架: 370.8: Sh 57 15)
- 神林恒道/ふじえみつる監修「[美術教育ハンドブック](#)」三元社 2018
(開架: 707: B 42) →芸術が人間形成に果たす役割など詳しく説明

【領域「表現」に関わって】

- スージー・ホッジ著 小野寺優訳「[美術ってなあに?: “なぜ?”から広がるアートの世界](#)」河出書房新社 2017 (開架: 707.9: H 81)
- デイヴィッド・ホックニー & マーティン・ゲイフォード「[絵画の歴史 洞窟壁画から iPad まで](#)」青幻舎 2020
(開架: 702.2: H 81)
- 高橋陽一監修/杉本貴洋編集「[ワークショップ実践研究](#)」武蔵野美術大学出版局 2002
(開架: 375.7: Su 49) →ただの共同作業と最近話題のワークショップの違い
- 磯部錦司著「[自然・子ども・アート: いのちとの会話](#)」フレーベル館 2007
(開架: 726.7: I 85) →子どもがどのような考えで表現活動をしているのか

【領域「鑑賞」に関わって】

- フィリップ・ヤノウイン著「[どこからそう思う? 学力をのばす美術鑑賞: ヴィジュアル・シンキング・ストラテジー](#)」淡交社 2015 (開架: 375.72: Y 69)
- 上野行一著「[私の中の自由な美術: 鑑賞教育で育む力](#)」光村図書出版 2011
(開架: 707.9: U 45) →絵の見方が分からない人におすすめ 子どもの見方との違いも

【授業実践集】

- 大下健太郎著「[図工室にこう こどもがつくるたのしい時間](#)」美術出版社 2008
(開架: 375.72: B 42: 1) →様々な実践例や作品! 2.3もあるよ!
- 辻政博監修「[子どもの発想力と創造力が輝く絵画・版画指導: 小学校の図工の授業で扱う基本技法から、授業の題材、鑑賞と展示、指導案、評価の仕方まで](#)」ナツメ社 2015
(開架: 375.72: Ko 21)

【著作権について】

- 宮武久佳/大塚大著「[著作権ハンドブック: 先生、勝手にコピーしちゃダメ: 著作権を制する者は授業を制す!](#)」東京書籍 2021
(開架: 374: Mi 85) →美術の授業で注意すべき著作権について

【美術館について】

- 並木誠士/吉中充代/米屋優編「[現代美術館学](#)」昭和堂 1998
(開架: 706.9: G 34: 1) →現代社会において美術館とはどのような存在であるのか

【その他】

- 齋藤亜矢著「ヒトはなぜ絵を描くのか：芸術認知科学への招待」岩波書店 2014
(開架: 701.4: Sa 25) →人は何故「描く」のか？その起源から探る。

2. データベースを活用する

- Google art & culture <https://artsandculture.google.com>
↑ 絵画名からでもアーティスト名からでも調べられる世界中の美術品を観られるサイト！

3. 図書館以外の場所を利用する

- 長野県立美術館 アートライブラリー <https://nagano.art.museum/artlibrary>

作成者：山本 真生、松本優雅、酒井涼太、川路琴葉